

第6回絵札研究会

# 農学から世界へ Agriculture Toward a Global Future

2026  
3.31 tue 15:00~17:30

@大阪公立大学中百舌鳥キャンパススマートエネルギー棟+オンライン

## プログラム

14:30~ 受付開始  
15:00~ 開会のあいさつ  
15:05~ 講演

- 「農学を、深めて・使って、世界と交わってみる  
ー ちょっとした勇気と根拠のない自信を頼りに、  
政界・学界を行き来して」

白石 晃将 (京都大学 大学院農学研究科 助教)

2017年京都大学大学院農学研究科にて博士(農学)取得。在学中は 国連食糧農業機関 (FAO) 特任研究員およびJICA短期青年海外協力隊 (バングラシュ) として国際協力・農業開発にも従事。

2017年に 外務省入省。2018年から2021年までFAO (イタリア) にて勤務し、世界の食料安全保障に携わる。

2021年より 現職。応用微生物学を 専門とし、微生物の機能理解を基盤に、農業生産性向上や環境課題の解決を目指した研究を行う傍ら、バイオエコノミー関連の国際シンクタンクや政府の有識者委員も務める。

## ●片岡 道彦

(大阪公立大学 大学院農学研究科生命機能化学専攻 教授)

## ●松井 利之

(大阪公立大学 副学長 イノベーションアカデミー・高度人材育成担当)

16:10~ パネルディスカッション

- 木下 花菜子 (水環境学研究グループ B3)
- Oyundari Ganbat (代謝機能学研究グループ D3)
- 千田 小春 アリシア (発酵制御化学研究グループ M1)

※ 敬称略

17:00~ ネットワーキング (☉おやつ付)



農学は、食料・環境・生命といった人類共通の課題に向き合い、国際社会と深く結びつく学問分野です。

第6回絵札研究会では、国際的な農学の現場を知る研究者、本学教員、大学執行部、そして世界に挑戦する学生・留学生の視点を通して、これからの農学と本学農学の可能性を考えます。

研究・教育・学生の学びがどのように世界とつながっていくのかを学内全体で共有し、農学の未来と人材育成の在り方を考える場とします。

## お申し込み

専用申込フォーム・QRコードより  
お申し込みください

<https://forms.gle/xqjHJCL1T5YTim9o7>



事前アンケートにご協力  
お願いします！

参加費無料

\*QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

## お問合せ

大阪公立大学 大学院農学研究科  
三浦 (miuran@omu.ac.jp)

主催：大阪公立大学農学研究科 共催：スマート農業ユニット

地域中核・特色ある研究大学強化促進事業 (J-PEAKS) (大阪公立大学)